

## 「けなす」より「直そう」よ

初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

新しい期が始まり、お客様訪問を行うと他社の仕事ぶりも見  
る機会も増えてきます。

今回、いくつかの(他社の)現場で警備員の美しい立哨姿や  
敬礼姿、手を止めて挨拶する清掃員や丁寧に対応する受付  
嬢の姿を見ました。どこの会社もサービスのレベルは上がっ  
ているなあと感心しました。他社の良い仕事を見た時、当社の社員には2通りのタ  
イプがいます。

Aさんは、「さすがだなあ。うちとは違うわ。(うちではできないわ。)」

Bさんは、「ああやればカッコ良いんだ。早速まねをしよう」と

かつて当社にはAさんみたいな社員がたくさんいました(特にスタッフに)。いつ  
も他人事の評論家です。依存心が強く、自分以外の誰かがやるものだと思ってい  
ます。気をつけができない警備員や挨拶のできない清掃員を見て、直すのではな  
く陰で悪口を言っています。人を幸福にできない人たちです。

現在、当社には、Bさんのような社員が増えてきました。ほめられる事、喜ばれ  
る事によって感じた感動をもっと味わおうと思っています。「笑顔、挨拶、報連相、  
身だしなみ」などタダでできる事は全部実践しようと思っています。自分だけでなく  
人も幸福にできる人たちです。

私たちの商品は「形」のないサービスであります。全て目に見えるものであり  
ます。少し、その気になっただけで大きな変化を得られる事があります。サービス  
レベルはどんどん上がっており、今まで苦勞して得られたものはすぐ「普通」になっ  
てしまいます。そんな大変な世の中ではありますが、「良いもの」を常に吸収して、  
「美しく」変化していきたい。いつもそんな風に思っています。



代表取締役社長 吉田治伸